



南永田山王台地区



## いわ た はる お 会長 岩田 春男

＼岩田会長ってこんな人！／

柔道や空手をやっていた。  
体を動かすことが好き。  
体力には自信あり。

### 南永田山王台地区について

県立横浜国際高校と防災訓練を行っている自治会があります。35名の生徒が参加し、若い人が地域に関わってくださることは心強いです。連合の防災訓練も一緒にできないかと検討しています。

合山（ごうやま）は昔、茅葺の茅を育てていた場所で、周辺の掃除をしたり、タケノコを配ったりして、地域の人たちと交流を深めながら活動しています。



「道の愛称プロジェクト」  
街の中に2つの看板が設置されています。(写真は合山周辺)

### 自治会町内会活動に参加されたきっかけ

体育指導員（現：スポーツ推進委員）をきっかけに、地域に関わるようになりました。町内会に携わり25年、連合町内会長を務めて15年になります。私の人生に彩りを与えてくれて感謝しています。

### 地区の昔と今について

昭和30年ころから、南永田に住んでいます。その頃は、山や田畑が広がり、谷戸が多く、水が湧いていて昆虫が住むには最適の環境で虫もいました。昆虫をエサにしている蛇の宝庫でした。また、800年の歴史がある白幡神社は、昔、標高30mほどの山上に鎮座され、横浜の海を望むことができました。また、神社周辺は舗装されておらず、雨の日はぬかるみになるため、長靴に履き替えていたことを思い出します。このことが「永田ふるさとカルタ」の札にもなっています。

### 地区のおすすめポイント

京急本線「弘明寺駅」から10分ほど歩いた住宅街にあるパン屋さん「よもぼん」さんは、「このパンが食べたい！」というファンがいて、賑わっていますよ。



赤いえんとつが目印のよもぼんさん



昭和25年 南永田の田園風景（川井輝男氏撮影）  
※南永田山王台連合町内会 創立20周年記念誌  
- 地域を記録する - より引用



南永田6町内会みこし山車大会



### 次世代へのメッセージ

若い人たちが自分たちの力を発揮できるような雰囲気づくりを心がけています。地域の活動に参加して、いろいろな人と出会い、豊かな人生を送りましょう。